日中国交正常化50周年記念
日中交流フェスティバルを事務総長として開催。

今年は日中国交正常化50周年の記念の年です。50周年を記念して9月24日25日、東京代々木公園で、日中交流フェスティバル2022を実行委員会最高顧問の福田康夫元総理、実行委員長の宮本雄二元大使とともに事務総長として開催いたしました。日中の人的往来や交流は二年半にわたりコロナウイルスの影響で、その機会を失ってきました。またそれ以上に両国間には政治課題をはじめ様々な問題や懸案があることは事実です。両国の国民感情も良好とは言い難い状況です。
しかしそれでも隣国である日本と中国が交流を通じて、お互いを知る機会をもつことはとても大事で必要です。

50周年を節目に外務省はじめ多くの関係者の皆さまのご協力をいただき、また出演者や出店者の皆さんの熱意をささえに、大型の記念イベントが実現できたことは大きな意義があると思います。私も微力ながら自身の役割を自覚し、日中の交流と関係改善に力を尽くしてまいりたいと思います。

あおやぎ陽一郎インフォメーション

あおやぎ陽一郎の活動・最新情報はHP/SNSで！

写真で紹介する地元活動

地元企業オープニングイベント

駅前街頭活動

地元まつり

地元企業視察

国会見学会

相鉄・東急 レール締結式

参院選

愛知視察 八丁味噌の角久

防災訓練

地元の方とのBBQ

地元の方との意見交換会

世話人総会

プロフィール

- 1969年8月29日生まれ（53歳）家族 妻一男一女
- 元国務大臣政策秘書　NPO法人役員　社団法人役員
- 横浜市立常盤台小学校　保土ケ谷中学校卒業
- 日本大学高校　日本大学法学部卒業
- 早稲田大学大学院公共経営研究科修了
- 衆議院議員4期　党神奈川6区（保土ケ谷区・旭区）総支部長
- 党神奈川県連代表
- 衆議院内閣委員会筆頭理事
  科学技術・イノベーション特別委員会委員
- ベトナムフェスティバル共同委員長　チャイナフェスティバル事務総長

あおやぎ陽一郎事務所

国会事務所
〒100-8982 東京都 千代田区 永田町 2-1-2
衆議院第2議員会館1013号室
TEL:03-3508-7245　FAX:03-3508-3515

横浜事務所
〒240-0003 神奈川県 横浜市 保土ケ谷区 天王町 1-9-5
第7瀬戸ビル1F
TEL:045-334-4110　FAX:045-334-4113

メールでのお問い合わせ
info@aoyagy.net

立憲民主党
衆議院
神奈川6区総支部
機関誌
030号

立憲民主党

衆議院議員四期 あおやぎ陽一郎
地域に根ざし あらゆる世代の幸せをつくる

コンテンツ

- ごあいさつ
- 国会活動報告
- 国際交流活動を積極展開！
- あおやぎ陽一郎インフォメーション
- 写真で紹介する地元活動

HP/SNS

衆議院議員
立憲民主党 衆議院
神奈川6区総支部長
（保土ケ谷区・旭区）

あおやぎ 陽一郎（よういちろう）

ごあいさつ

神奈川県連代表に就任 理念と政策を共有し一丸となって闘う県連に

みなさん、こんにちは。青柳陽一郎です。
この度、立憲民主党神奈川県連に所属する議員による県連代表選挙が行われ、私が新代表に選出されました。100名を超える議員が所属する大きな組織を預かる事になり、その職責の重さに身の引き締まる想いです。統一地方選挙を迎える多くの仲間を支援していきたい、自分にその役割があるのであれば、それは挑戦すべきと決断しました。
党内の活力を高め、統一地方選挙の勝利に向けて先頭に立つ覚悟です。
野党の役割は与党を目指すこと。この意識を共有していく。
そのために理念と政策、対立軸を示し、一人でも多くの国民の皆さまに届けていく。国民の皆さまの声を聴き、政策を磨き、共有し、ともに歩んでいく。それが党勢拡大につながる道だと思います。

立民 県連代表に青柳氏
党内融和 呼びかけ

私が目指す神奈川県連とは

○理念と政策の共有と行動　○クリーン・フェア・オープンな運営
○皆さまの提案を実現していくチームづくり

政策の対立軸を示し、国民の受け皿となる「あらゆる世代の幸せをつくる」政策の3本柱

○ 健康長寿社会をつくる！
- 必要なときに必要な医療が受けられる安心の医療体制を構築
- 予防・医療・介護の壁をなくし、健康で長生きできる医療体制を構築
- かかりつけ医の役割やプライマリケアを医療の中心にきちんと位置付け、不安を解消する医療体制を構築

○ 積極財政・人への投資で所得と賃金が上がる経済政策に転換する！
- 株価優先、株主優先の経済政策から従業員、取引先、下請け、地域、環境を大事にする公益資本主義（所得格差の是正とゆがみを正す分配）へ
- 物価高・消費不況・暮らしの底上げのための時限的消費税減税
- 国内産業の多様性の確保、中小企業や地場産業の支援強化、価格転嫁できる仕組みを構築
- 最低賃金引き上げ、保育士・介護職員の確保充実のための処遇改善

○ 教育と子育てへの徹底投資を実現する！
- こども子育て政策を一元化し、子育て世帯、ひとり親世帯への支援拡充、児童の安全確保、教育費の負担軽減（教育無償化・まなびの保障）を実現
- 将来世代委員会を設置し、環境、財政、教育など必要な政策を提言
- 基礎→応用→実用→普及→社会還元の好循環（イノベーション）を生み出す科学技術に徹底投資、研究者への支援強化
- 教員の環境改善（やりがい）と人材確保

立憲民主党と自民党の対立軸

立憲民主党	↔	自民党
国民に寄り添う国民目線の政治	↔	上から目線の政治
働くもの・生活者の視点に立った政策	↔	大企業・株主中心の政策
公平公正な政治機能する行政	↔	あの人のための政治忖度させる行政
女性活躍ジェンダー平等	↔	古い体質・古い体制
外交中心の現実的な安全保障政策	↔	歯止めなき自衛権の拡充
原発に頼らないエネルギー政策	↔	原発回帰・原発中心のエネルギー政策

神奈川6区（保土ケ谷区・旭区）統一地方選挙候補予定者の紹介

神奈川6区（保土ケ谷区・旭区）統一地方選挙候補予定者の紹介。

保土ケ谷区 県議会議員 もちづき聖子
旭区 県議会議員 須田こうへい
保土ケ谷区 市会議員 森ひろたか
旭区 市会議員 大岩まさかず

国会活動報告

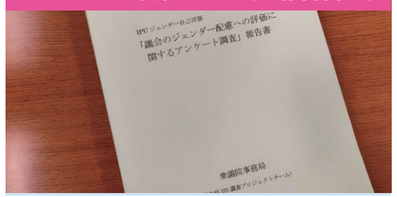
衆議院議院運営委員会筆頭理事から内閣委員会筆頭理事へ
議院運営委員会筆頭理事として国会の最前線で与野党交渉の先頭に立ち質疑を行う
新たに内閣委員会筆頭理事として内閣の重要法案、重要課題に対応する

私はこれまで議院運営委員会筆頭理事として仕事をしてまいりました。議院運営委員会は国会の会期や本会議の議題、提出法案審査、コロナにおける政府の基本的対処方針（まん延防止等重点措置・緊急事態宣言）の聴取、国会議員の身分に関する件などあらゆる重要事項を決定する委員会の責任者を務めてきました。また、筆頭理事として具体的な成果と実績（ウクライナ大統領国会オンライン演説、ロシアに対するウクライナ侵略非難決議、IPU国会ジェンダー配慮意識調査、官報のペーパーレス化）を残すことができ、国会内外から評価をいただきました。さらに決算行政監視委員会では、鈴木財務大臣と物価高問題と円安について、萩生田経産大臣と物価特にエネルギー価格、中小企業の価格転嫁対策について有意義な議論ができたと考えています。

今国会からは、新たに内閣委員会筆頭理事に就任しました。内閣委員会は政府・内閣の重要法案を審議する委員会で、所管省庁は、内閣府・内閣官房・人事院・国家公安委員会・デジタル庁・こども家庭庁と幅広く、加えて所管事項は、経済安保・女性活躍・新しい資本主義・コロナワクチン等々多岐にわたり、松野官房長官はじめ7大臣と質疑論戦を行います。引き続き大役重責を担うことになりますが、精一杯頑張り役割を果たしてまいりたいと思います。

ゼレンスキー ウクライナ大統領 国会オンライン演説を初めて実現

日本議会初 IPU（列国議会同盟）ジェンダー意識調査を実施 報告書公表

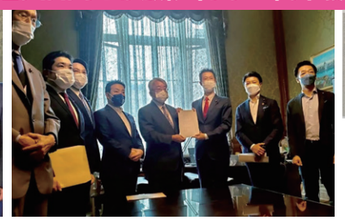


議運で質疑 政府のコロナ対策を問う

決算行政監視委員会委員で質疑 物価高・円安・中小企業対策を問う

ナンシーペロシ米国下院議長と面談 流動化する国際情勢を共有

立法活動を推進 衆議院に法案（コロナかかりつけ法案・インターネット投票法案）提出



あおやぎ陽一郎 新聞記事掲載情報

国会点描
かながわの風
与党も望む臨時国会

国際交流活動を積極展開！

ベトナムフェスティバル2022を共同委員長として開催。

新型コロナウイルスがまん延して二年半、私たちの暮らしや仕事、コミュニケーションのカタチは変わりました。特に海外との交流は人の往来が停滞し、大きな打撃となりました。日越関係も例外ではありません。日本で暮らす外国人、ベトナム人の皆さんも不安が続きました。しかしそうした中にあってもベトナムフェスティバルは「食」・「伝統芸能」・「音楽」・「観光」など様々なベトナム文化の「今」を紹介するイベントとして、多くの皆さんの熱意によって開催を続けてまいりました。

今年は2年ぶりに代々木公園で開催、3年ぶりにベトナムからトップアーティストが来日、3年ぶりに100ブースを超える出店でご来場の皆さまをおもてなし、開会式には多数のご来賓の皆さまにお越しいただき激励を頂きました。会場に溢れた活気と笑顔は私たちにとって何よりの喜びです。

コロナの収束に光が見えてきたいま、日越文化交流の象徴として、新しいスタイルのフェスティバルを示すことができました。

来年は日越外交関係樹立50周年のアニバーサリーイヤーです。一層の交流の深化に尽くしていきたいと思います。来年またお会いしましょう。シン カム オン!

ベトナムを訪問、HUTECH大学 VJIT校で講演（2022年9月22日 ホーチミン）
外務副大臣と面談 JICAプロジェクト式典であいさつ（2022年9月23日 ハノイ）

ベトナムに出張してまいりました。今回は①運営と設立にかかわっているホーチミンの大学HUTECH（ホーチミン工科大学）とVJIT（日越工科学院）の理事会評議会への出席と特別講義②日越関係50周年に向けてベトナム外務副大臣との面談③国際教育機構が実施するJICA草の根支援事業「日本型幼児教育確立プロジェクト」の開始式典での講演という三つの目的でホーチミン、ハノイを訪問。短い滞在でしたがとても有意義な出張となりました。

まずホーチミンではHUTECHでベトナムの高度産業人材育成に向けた取り組みを確認し、日本の教育機関や企業との提携、政府の方針と入管政策について意見交換を行いました。またVJITの特別講演として日本社会の現状と課題、ベトナムの若者に期待することとして講義を行いました。好評？のため、学長から特別客員教授の辞令をいただきました。

ハノイに移動し、ベトナムVu外務副大臣と面談。来年の日越外交関係樹立50周年に向けて、文化交流、経済交流、政党間交流を加速していくことで合意。日本とベトナムの戦略的パートナー関係を確認し、さらに深化させていくことを約束。有意義な会談となりました。

また、学校法人国際教育機構が実施するJICAの草の根協力支援事業「日本型幼児教育確立プロジェクト」のスタートを記念して、ベトナムの子どもたちにベトナム語に翻訳された日本の絵本4000冊の贈呈式で祝辞を述べました。絵本と読み聞かせはベトナムではまだ馴染みがありません。読み聞かせは読解力を深め、想像力を高め、情操教育に有効です。プロジェクトが成功し子どもたちと一緒に育っていくことを祈念します。

認定NPO法人 ICA文化事業協会会長に就任

ICA文化事業協会（ICAジャパン）は、1980年より、世界の途上国を中心に貧困消滅、自然環境保護、女性と子どものエンパワメントなどの事業を外務省やJICA、現地の政府と協力して実施している国際NGO団体です。

世界48か国に支部やメンバーがいて、地域の人々が主役となって、活力となる経済、生きがいのある生活、平和な地域を目指した活動を行っている歴史と実績、国際ネットワークのある団体です。

この度、私が会長に就任することになりました。

今後ICAの活動を持続可能なカタチにするために尽力してまいります。国際活動、国際支援、ボランティア活動にご関心のある方、ぜひご連絡ください。

希望の未来をつくる
ICA Japan